



進路だより 第4号

令和4年(2022年)
7月15日発行
球磨支援学校進路指導部

高等部 現場実習を振り返って

6月6日から17日の10日間、高等部2・3年生は一般事業所や福祉事業所で現場実習を行いました。現場実習終了後に、事業所の方を交えた評価会を行い、実習中の様子や評価(長所や課題)をより客観的に示していただきました。評価会で見た長所や課題を振り返ることで、自分のアピールポイントを考えたり、今後取り組むべき課題を再確認したりすることができました。以下は、企業・事業所からいただいた現場実習評価表から「よかった点・セールスポイント」「努力点・改善点」をピックアップしてみました。

良い点 セールスポイント

- ・集中力があり、作業のスピードが速い。
- ・大きな声で挨拶や感謝の気持ちを伝えることができた。
- ・お願いしたことをしっかりと返事をして意思表示ができた。
- ・欠席の日の電話連絡では、しっかりとした口調で伝えることができた。
- ・笑顔がよく、周囲の皆さんを明るく楽しい雰囲気にさせてくれた。
- ・時間内(5時間)の作業を集中して継続できた。

努力点・改善点

- ・体調不良で欠席があった。自分で体調管理ができるとうい。
- ・分からないところを自分から質問できるとよい。
- ・健康チェック等、実習に必要な準備物の不備があった。
- ・他の利用者とのコミュニケーションをとれるようになってほしい。
- ・暑い中での作業だったので、疲れが見えた。体力をつけてほしい。

現場実習や事前・事後の学習を繰り返し行うことで、自己の職業適性や希望職種を明らかにし、明確な進路希望をもって進路決定の実現につながっていきます。現場実習事後学習の最終日には、現場実習報告会を実施し、それぞれが振り返りをまとめたポスターセッションを行いました。



PTA 進路・研修部すまいるサロンのお知らせ

- 7/27(水) 8:50~12:30 事業所見学(友愛園、あさひが丘、やまびこ)
8/26(金) 13:30~15:30 「成年後見人制度について」